

平成30年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

平成 30年 10月 19日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 西川エリアまち育て協議体
氏名 池田一晃

平成30年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

取組の名称	西川エリアの魅力向上のためのまち育て協議体の設立～自然ロケーションと地域資源を融合した仕組みづくり～	
取組の概要	<p>西川エリアまち育て協議体は、本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町の6町内を西川エリアと称し、暮らす人、働く人、訪れる人が共存出来る街を目指し活動しています。</p> <p>地域資源である630以上の飲食店と連携し、「豊かな緑道のある岡山一の飲食店街」を県内外にアピール。食材・食文化など「美味しい岡山」の発信源としての役割を担い集客に繋げることが飲食店に自信（やりがい）と誇り（社会的貢献）を取り戻すことに繋がる。魅力を掘り起こすニーズ調査や情報発信、セミナーなど勉強会を重ね、飲食業者と共に安全で安心なエリアを確立する事で、自ら地域課題を解決し、経済成長する街でありながらも、住み続けられる街を形成していきます。</p>	
協働団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岡山市庭園都市推進課 ・ 岡山飲食業協同組合 	
取組の実施期間	始期：平成30年5月～	<input type="checkbox"/> 平成31年2月終了 <input type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 平成 年 月頃終了予定 <small>※該当するものに☑し時期の予定し必要事項記入してください。</small>

●次の書類等を添付してください。

- ①〔様式1〕協働による社会課題解決の取組の内容
- ②〔様式2〕取組実施団体概要書
- ③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）
インターネット投票を行う際にエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。
- ④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（A4またはA3）1枚
シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）
- ⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内で添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	西川エリアの魅力向上のためのまち育て協議体の設立～自然ロケーションと地域資源を融合した仕組みづくり～
平成30年度 募集テーマ	やりがいと豊かな暮らし SDGs 目標8：働きがいも経済成長も SDGs 目標11：住み続けられるまちづくりを
テーマとの関連	<p>◎ テーマと合致する貴団体の取組についてお書きください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西川エリアの夜間交通量調査 ・ ニーズアンケート調査 ・ フリーペーパー発行 ・ 事業者向けセミナー開催 ・ 街育てワークショップ ・ 西川エリア観光マップ作製
目的・解決をはかりたい課題の状況・目標	<p>◎取組の目的、解決をはかりたい社会課題の状況把握・ニーズ把握、解決後の姿（目標としている状況）などについてお書きください。</p> <p>◎目的 飲食店と住人が共存出来る、安心安全な岡山一の飲食店街を創る。</p> <p>◎課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店（ガールズバー）の客引き行為 ・ 眩しいLED看板による光害 ・ 店外設置のスピーカーによる夜間の騒音 ・ 路上での販売行為 <p>風紀の乱れ、光害、騒音など街の解決すべき問題が発生している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 630を超える飲食店が軒を連ねるエリアにも関わらず、飲食店街としての街の名称が無い。 ・ 西川エリアの役割がはっきりとしていない。そのため観光客誘致に「食」は大切な要素であるが、岡山の「食」を最もアピール出来るこのエリアに観光客を誘致出来ていない。 <p>◎目標 飲食店と共に西川緑道公園の緑を活かした安心安全な飲食店街を目指して、街を育てていく。街の当事者である飲食店自らが街のルールを作り、守る。それを継続する事により西川エリアの街の課題を解決し、事業者にとって商売がしやすい、地域住民にとって住みやすい、観光客にとっては訪れやすい街を創り出す。</p>

取組の内容	<p>◎ 取組の内容について具体的にお書きください。</p> <p>1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など</p> <p>対象地域 西川エリア（本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町） 対象者 西川エリア内の事業者・住民・観光客</p> <p>2 活動内容、実施方法など（活動ごとに箇条書きで）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間の通行量調査 2回（週末1回・平日1回） ・アンケートによるニーズ調査（通年 500人） ・フリーペーパー「ぷらっと西川」（年3回発行） ・事業者向けセミナー開催（年2回） ・事業者・住人に向けたまち育てワークショップ開催 <p>◎ 取組をWEB等で告知している場合はそのURLをお書きください。</p> <p>http://nishigawa.space/</p>

	団体名	この取組で果たしている役割
協働団体とその役割	岡山市庭園都市推進課	西川エリア関係団体と連携支援
	岡山飲食業組合	飲食店への情報提供と街づくり活動への賛同
取組の工夫 取組の特徴	<p>◎地域資源や人的資源の活用など工夫した点をお書きください。</p> <p>協議体メンバーを、西川エリアで開催しているイベント代表者や学区の代表者・地域住民・地域事業者など西川エリアの当事者で構成。 西川エリアの圧倒的当事者として先頭に立ってエリア内の飲食店・事業者・宿泊施設との協力体制づくりや地域資源活用ルール創りを行っていく中で、地域全体に街をよりよくしていこうという気運を芽吹かせていく。</p> <p>◎取組の特徴やアピールポイントをお書きください。</p> <p>訪れた人に、暮らす人に、働く人に、私たち西川エリア協議体がコミュニケーション・プラットフォームとなり、点と点を繋げて新たなネットワークを創ります。そして、全ての街の当事者が共存出来る街を目指します。</p> <p>飲食業者の人に！ 飲食店同士の連携を図り「岡山一の飲食エリア」になる為に出来る事を考えていきます。</p> <p>暮らす人に！ 地域価値を高めながら安全で安心して暮らせる街になる為に出来る事を考えていきます。</p> <p>訪れる人に！ 岡山で過ごす時間や体験がHappy 体験に繋がる為に出来る事を考えていきます。</p>	

<p>成果・効果</p>	<p>◎取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などをお書きください。</p> <p>●平成 30 年 8 月 1 日にフリーペーパー「ぷらっと西川」を発行。 初版 1000 部は市内の観光施設・ホテル・飲食店に配布、好評につき 9 月に 1500 部増刷。県立図書館より毎号アーカイブにしたいと依頼があった。また美術館（オリエント、夢二）などからも設置したいとのご連絡をいただいた。</p> <p>●インバウンドセミナーを平成 30 年 8 月 29 日に開催 約 50 社の飲食業者が参加。外国人誘致に興味を持てた。地域全体で誘致する意識がでたなど、前向きな意見を多く聞くことが出来た。今後は外国語のメニューやグルメマップの制作を予定。</p> <p>●平成 30 年 6 月に夜間の通行量調査を実施。 今まで実施していなかった夜間の通行量を調査したことで、西川エリアの夜の通行量の多さを数値化出来た。</p>
<p>今後の活動展開 など</p>	<p>◎ 今後の成果の普及や活動展開などについてお書きください</p> <p>私たちは植物を育てる様に街を育てていこうと考えています。</p> <p>種＝街 ↓ 芽＝住人・事業者の街をよりよくしていこうという気運 ↓ 育てる＝住人・事業者と西川エリアまち育て協議体 ↓ 花・実＝街の活性化</p> <p>まずは交通量調査やニーズ調査で「種＝街」の特性を調べ、フリーペーパーやセミナー・ワークショップで「芽＝街をよりよくしていこうという気運」を芽生えさせる事から始めています。</p> <p>今後は住人・事業者とこの「種＝街」がどんな花や実をつけるのかを創造し、一緒に育てていく。そしてこの「種＝街」が花や実を付けた時、住民も事業者もこの街に自信と誇りを持って住みそして事業を運営してくれる様になればと思っています。</p>

Why Do Japanese Restaurants & Bars...?

～つきだしの巻～

Don't be surprised. All customers get an appetizer after seating (similar to a seating charge). It's called "tsukidashi" or "otoshi". And usually costs 200 to 500 yen. Please try it. If you don't like it, you don't have to eat it.

驚かないでください。お客様が着席すると前菜が出されます(席料料金に似ています)。それは「つきだし」または「お通し」と呼ばれています。通常200〜500円かかります。試してみてください。あなたがそれを気に入らなければ、食べる必要はありません。

うちの夫はカナダ人。日本に暮らすようになって10年を超えるが、お店に行くといまだに「なんで?」と思うことがあるらしい。日本では当たり前すぎる「つきだし・お通し」も、外国人の彼には納得できないもののひとつ。これがサービスなら「ありがとう」となるところ。お会計ではじめて頼んでもないものがプラスされていることを知るといっぴり、...そしてがっかり感。チップの習慣に慣れた欧米人にとっては「サービスを受けた側が感謝の気持ちで払うもの」であって、店側が勝手にサービスして請求するというのは、なんとなんしくりこないようなのだ。さらに、安全性のために現金を必要以上に持ち歩かない感覚が身についた彼ら。たとえば数百円といえど「足りない!」になりかねない、と。

日本人にとっては馴染み深い一品も、欧米人には苦手なものも多い。食習慣のない海藻(ひじき煮とか)やピネガ一感が異なる米酢の風味とか。抵抗感を覚えつつ「食べないと悪いかなあって」。ええっ、そんなプレッシャーが?!
これ、ほんのちょっと工夫することで外国人客が魅惑に感じるサービスにつながりはしませんかね?
「This is a service charge」と示すだけでもトラブルを避けることはできるし、苦手を見越して何種類かからお通しを選べれば日本人だってうれしい。SNSでお客がお客を呼ぶ時代。「安心して食事できる店」と世界に発信してもらおうかけにつながるかも、ですよ。(©しもむらよしこ)



岡山「食」は観光資源にしないでいいのか?

八百屋の主張!

昨年、仕事で8日ほど鹿児島市に滞在した。その間に食べた郷土料理やお酒が美味しいのなんの! 黒豚のとんかつ・地鶏のたたき・薩摩揚げ・はらば(鯉の目)・塩焼・キハダの刺身。そして芋焼酎。飲み歩きだけを目的に訪れてもいいと思うほどで、観光客誘致に食は大切だと痛感した。これは鹿児島に限らない。地方独自の食材や郷土料理に出会い、味はもちろん価格が良心的だと旅はさらに楽しくなる。



飲んだ後に食べたいもう一品はこれだ!
岡山ズ飯
Vol.01

美味しい店が多いと思われる東京や大阪などの大都市では、意外にガッカリな事が多い。5千円程度では味はそこそこ、席は資相で狭い。家賃や人件費を考えれば仕方ないといえ、満足できるものにありつくために1万円は覚悟とは…。有名店では大行列は当たり前。仮に予約できても3ヶ月待ちとはため息が出る。金銭的にも時間的にも大変だ。そんな大都市圏から「食」を目的とした観光客を呼び込むというのは地方にとってはチャンスかもしれない。

岡山もうまい食材の宝庫。地元産食材を使った逸品を提供する飲食店も多く、これこそ最高の観光資源ではないだろうか。西川エリアには630を超える飲食店が軒を連ねる。その数、質、立地を考えても岡山観光に活かせない手はないと思うのだが。

香川県に行って驚いた。うどん屋は関西や関東のナンバープレートの車でいっぱいなのだ。300円程のうどんを遠路わざわざ食べに来ているのだよ! これこそ、香川県が自ら「うどん県」とまで名乗り、食を通じてPRした結果である。

さて、岡山はいいか? **美味しいもん食べたいなら西川エリアへいっしょ!**

(©池田促成青果ろう代表 池田一晃)

●岡山のうどん屋は店じまいが早い。そんな中遅くまで営業してくれる貴重なうどん屋が7月、岡山駅前商店街にオープンした。太く筋肉質な男らしい讃岐うどんが特徴。お勧めは牛肉・ごぼう天・ちくわ天・温泉玉子が入ったボリュームたっぷりの「男の肉ぶっかけ」(880円)。どのうどんも同じ価格で並(1玉)、中(1.5玉)、大(2玉)が選べる男前なサービスもあるのだが、飲んだ後の疲弊具合に合わせて食べられるのもいい。

●もう一つ、岡山のソウルフード デミカツ丼(780円)も提供している。西川エリアと岡山駅の間という好立地で23時まで営業も嬉しい。

讃岐の男うどん 駅前店
【住所】岡山市北区駅前町1-10-3
【アクセス】岡山駅東口徒歩8分(岡山駅前商店街内)
【TIME】昼11:00~16:00、夜17:00~22:30LO
【TEL】090-4141-4089
【休】不定休

西川って地名???

さてさて、「西川」といえば岡山市の人にとっては「あぁ、あの市外だな」とぼんやりイメージしていただけたらと思いますが、市の方や観光でいらしゃる人は地図を広げて「どこ?」となるかもしれません。

「西川」は「地名」ではないんです。言うなれば地元呼名。岡山駅から徒歩圏内に全長2.5kmの「西川緑道公園」があります。約100種類の樹木約3万8千本が植えられた「緑の回廊」は市民に親しまれ、この周辺を「西川」と呼んでいます。この沿道に広がるエリアには多くの飲食店があり、中でも本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町の6町には630を超える飲食店が軒を連ね、緑道と一体化した歩行者天国や満月BARなどのイベントも数多く開催されています。

もともと西川周辺は雑居関連の間屋街でした。1968年、現在の北区間屋町に卸センターが開設されると、街中の間屋はどんどん移転し、岡山中心市街地はドーナツ現象化が進んで空家が増えました。そこに店出たのが飲食店。この40年余りで街は間屋街から飲食店街へと変貌したので。現在は飲食店の他にマンションやホテルも次々と建ち、まだまだ変化を止めてはいません。

ところが「お酒や食事を楽しめる場所はどこ?」と問われて、「どこ?」と言えないのが岡山。これもこの地域の課題のひとつ。西川緑道公園周辺に大変魅力的な飲食店街があっても、ここには名前がなかったんです(泣)。どの地方都市でも地域を代表する飲食店街の名前があるのですが…。

だから名前をつけました!
『岡山の代表する飲食店街「西川」』
どうぞよろしく願います(^^)

We have named this area!
The name of the restaurant district representative of Okayama is called the NISHIGAWA.
Nice to meet you!



秋の幻想庭園&鳥城灯源郷
【期間】11月16日(金)~25日(日)
【時間】ライトアップは18:00~21:30
【場所】岡山後楽園&岡山城天守閣
日本三大名園と鳥城(岡山城)の夜の魅力を一緒に味わえる。能舞台でのコンサートや茶会、和菓子カフェなども開催予定。もう10日は全国から有名朝市が集結!



備前岡山京橋朝市
【日時】10月7日(全国有朝市)、11月4日、12月12日、29日(内市)の日のおよ10:00頃まで
【場所】京橋西詰め旭川河川広場
街で朝を迎えたい人も、早起きた人も、散歩がてら涼気の浴れる岡山の朝市を楽しもう!10日は全国から有名朝市が集結!

おでかけしましよ
西川エリア内や周辺には、こんなイベントを盛り込みたいよ!



ピースつなく かがる みせる Beads in the World
【日時】9月22日(土)~11月25日(日)
9:00~17:00 / 毎月曜休館
【場所】岡山市立オリエント美術館
国立民族学博物館で記録的な観客動員数となった展覧会が岡山へやってきます。



ホコテ! & 岡メシ & 県庁通り デザインミューティング Vol.3
【日時】9月30日(日) 10:00~20:30
【場所】西川緑道公園・県庁通り一帯
おみやま愛されグルメが集結し、大人も子どももひのびごぞせる日。県庁通り・アンティークマーケットなども同時開催。

01 SUMMER TAKE FREE A REVISED EDITION 西川エリアを楽しむ・味わうフリーペーパー

ぷらっと西川



ミルぶらっしましよ。

西川エリアとは…
主に、南北は「株太郎大通り」(茶くら通り)、東西は「柳川筋」(市役所筋)に囲まれたエリアです。西川緑道公園はちょうど舟舟のように位置します。
*6つの町内/幸町・錦町・平和町・磨屋町・田町(17町)

はじめまして 西川エリアまち育て協議体です



私たち「プラに」チームは圧倒的当事者として街に飛び出ていきます。西川エリア内の飲食店・事業者・宿泊施設との協力体制づくりや地域資源活用ルールの検討などを行っていきます。訪れた人に、暮らしに、働く人に、地域の未来に、笑顔がたくさん増えるように、私達がコミュニケーション・プラットフォームとなり、点を繋げて新たなネットワークを創ります。



1. 主力産業の飲食業の人に
西川エリアには630を超える飲食店があります。岡山の豊かな食材を活かしたおいしい食文化と個性溢れる各店の魅力や自信をもって世界に発信。働く人、暮らす人、訪れる人に寄り添い、料理やサービスを通して笑顔を生み出す場所でありたい。飲食店同士の連携をはかり「岡山の飲食エリア」になる為に、出来るコトを私たちは考え抜いていきます。
2. 暮らす人たちに
西川エリアは南北に西川緑道公園があり、豊かな緑と水のロケーションが人気の住宅エリアです。隣接する飲食店との共存共栄を推進することで、日常と非日常のミルフィユムを生み出し、食と自然を身近に感じる独自の西川エリアの暮らしを共創します。地域価値を高めながら安心して暮らせる街になる為に、出来るコトを私たちは考え抜いていきます。
3. 訪れる人たちに
西川エリアの先には文化芸術施設や岡山後楽園・岡山城といった観光資源が揃っています。ビジネスや観光で岡山市内を訪れる多くの方が西川エリア内、もしくは周辺の宿泊施設を利用されます。食とアート、食と文化、食と自然、食とイベント等、岡山で過ごす時間や体験がHappy体感に繋がる為に出来るコトを私たちは考え抜いていきます。



